

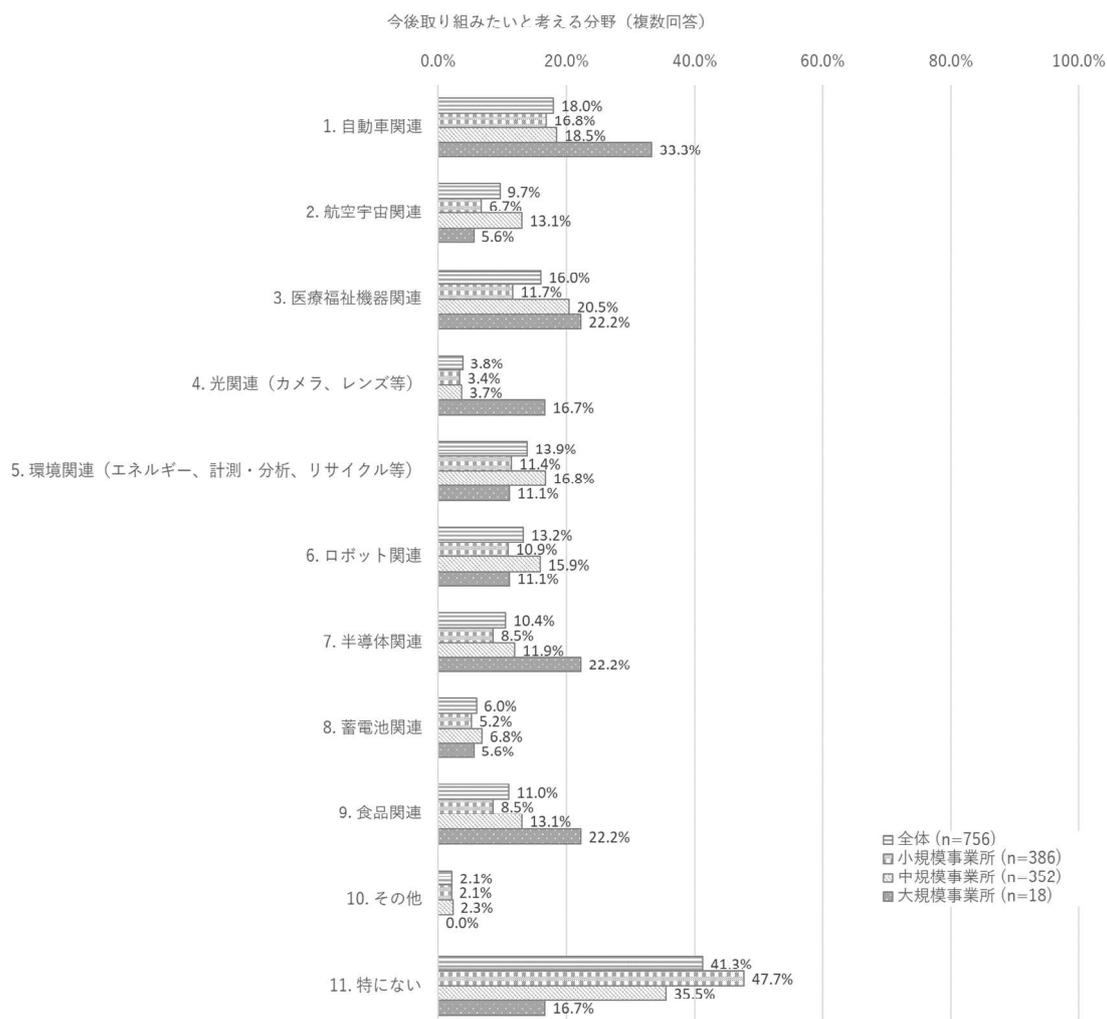
## 2.4 栃木県の施策について

### (1) 今後取り組みたいと考える分野

栃木県が重点振興産業とする分野や新たな成長分野等のうち取り組みたいと考える分野（複数回答）は、「自動車関連」が18.0%、「医療福祉機器関連」が16.0%、「環境関連（エネルギー、計測・分析、リサイクル等）」が13.9%、「ロボット関連」が13.2%等である。

事業所規模別でみると、小規模事業所は「自動車関連」が16.8%で最も多い。大規模事業所も「自動車関連」が33.3%で最も多い。中規模事業所では「医療福祉機器関連」が20.5%で最も多いが、「自動車関連」も18.5%であり、注目は高い。

業種別でみると、加工組立型7業種のうち、〈電気機械器具〉〈輸送用機械器具〉は「自動車関連」を、〈業務用機械器具〉は「医療福祉機器関連」を、〈はん用機械器具〉〈情報通信機械器具〉は「ロボット関連」を、〈生産用機械器具〉は「自動車関連」と「ロボット関連」を、〈電子部品・デバイス・電子回路〉は「自動車関連」と「半導体関連」を、それぞれ最も多くあげている。



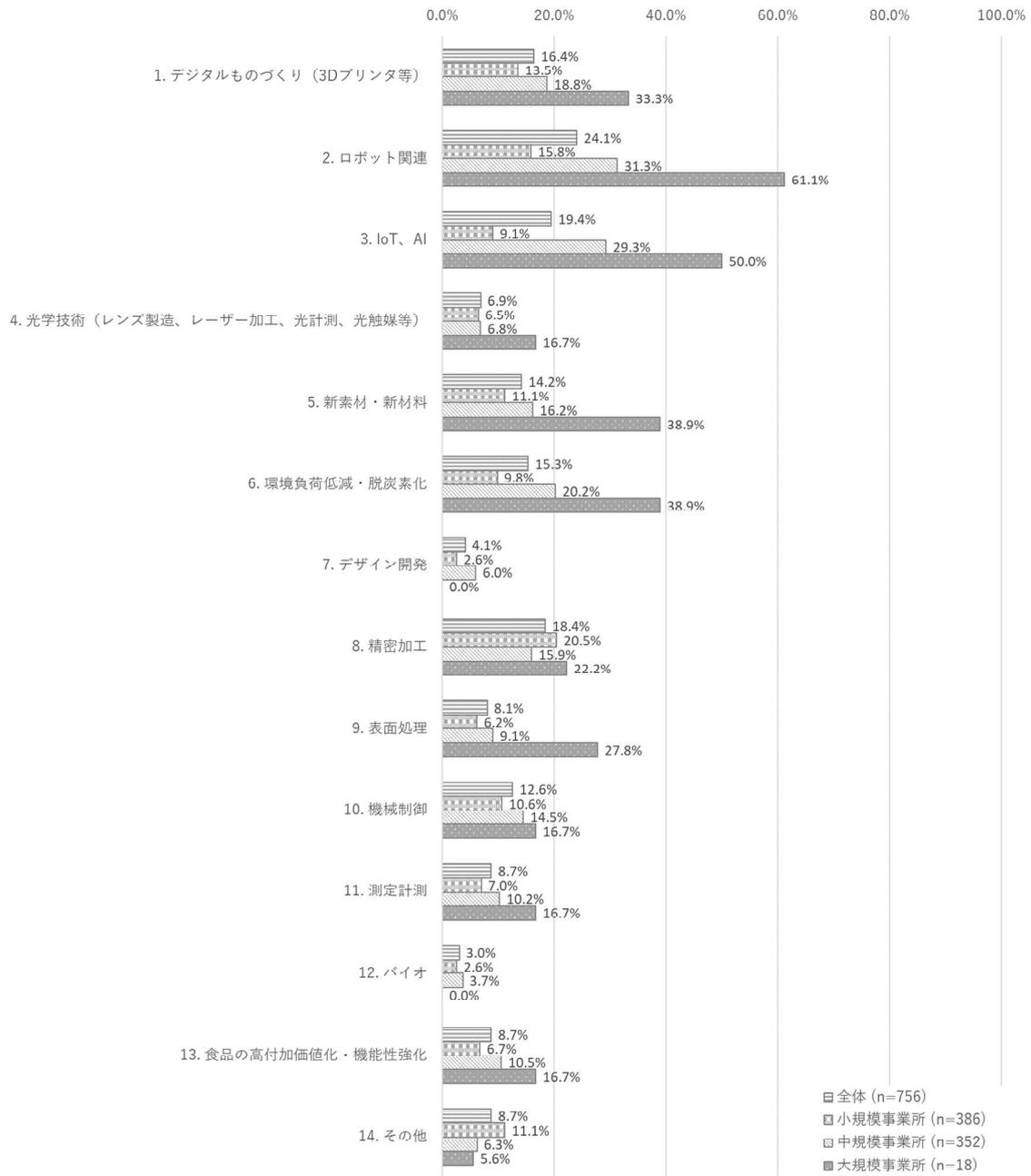
## (2) 活用している、今後活用したいと考える技術

栃木県が重点振興産業とする分野や新たな成長分野等に関し、現在活用している、または今後活用していきたい技術(複数回答)は、「ロボット関連」が24.1%、「IoT、AI」が19.4%、「精密加工」が18.4%、「デジタルものづくり(3Dプリンタ等)」が16.4%等である。

事業所規模別でみると、小規模事業所は「精密加工」が20.5%で最も多く、「ロボット関連」が15.8%、「デジタルものづくり(3Dプリンタ等)」が13.5%と続く。中規模事業所は「ロボット関連」が31.3%で最も多く、「IoT、AI」が29.3%、「環境負荷低減・脱炭素化」が20.2%、「デジタルものづくり(3Dプリンタ等)」が18.8%と続く。大規模事業所も「ロボット関連」が61.1%で最も多く、「IoT、AI」が50.0%で続き、3番目には「環境負荷低減・脱炭素化」と「新素材・新材料」が38.9%であげられている。

業種別でみると、加工組立型7業種では6業種が「ロボット関連」を、素材型8業種では〈プラスチック製品〉〈ゴム製品〉〈窯業・土石製品〉は「新素材・新材料」を、〈非鉄金属〉〈金属製品〉は「精密加工」を、食品関連2業種では「食品の高付加価値化・機能性強化」を、それぞれ最も多くあげる。各業種とも新規事業分野への参入ではなく、本業の強化に結び付く技術の導入・活用を志向していると言える。

活用している、今後活用したいと考える技術（複数回答）



### (3) 栃木県に対する要望事項

栃木県に対する要望事項（複数回答）は、「人材確保への支援」が49.3%で最も多い。以下、「人材育成への支援」が26.2%、「技術情報の提供」が19.2%、「販路拡大支援」が18.8%と続く。

事業所規模別で見ると、小規模事業所は「人材確保への支援」が41.2%で最も多く、以下、「制度融資の充実」が18.7%、「販路拡大支援」が17.6%と続く。中規模事業所は「人材確保への支援」が57.4%、「人材育成への支援」が36.4%、「技術情報の提供」が23.6%等である。大規模事業所は「人材確保への支援」が66.7%で最も多く、2番目には「人材育成への支援」「技術情報の提供」「制度融資の充実」が27.8%で並ぶ。

業種別で見ると、県内23業種のうち〈業務用機械器具〉を除く22業種において、「人材確保への支援」が最も多い。〈印刷・同関連品〉では「人材育成への支援」も最も多い。〈業務用機械器具〉は「発注あっせん」が46.2%で最も多い。

栃木県に対する要望事項（複数回答）

